

「ふくしま EXPO FUKU 博」好評のうちに閉幕

回覧

芸術村かわらばん

☆2020☆
12月号

出ヶ原和紙とのコラボ作品展示

「福島県の誇りを、伝統工芸の産地や文化の発祥の地を舞台に、伝統的な技術と現代デザイン、新たな手法やアイデアとの融合」をテーマに「ふくしま EXPO FUKU 博」が県内の各地で十月三十一日（土）から十一月三〇日（月）まで開催されました。

西会津国際芸術村では、「伝統とデザインの融合」ものづくりを未来へ」と題してコシノジュンコ氏のデザインと西会津町に伝わる「出ヶ原和紙」のコラボレーション作品や県内の伝統工芸を取り入れた作品が展示され、訪れた人も作品から放たれる空気感に圧倒されているようでした。



「銀河鉄道の夜」終着！

十月三十一日（土）から十一月二十二日（日）の長期に渡り開催されたまちめぐりと演劇を掛け合わせたプログラム「銀河鉄道の夜」が終了しました。多くの方にご参加いただき、全日完売の大盛況のうちに幕を閉じました。

この演劇がきっかけとなり、初めて西会津を知った人も多く、町の魅力を伝えること



ができました。スタッフとしても、普段暮らす町の今まで気づかなかった魅力を再発見でき、アートの力を強く感じるイベントとなりました。



福島ものづくりの未来展開催
十一月十四日（土）より、福島ものづくりの未来展が開催されています。福島県内のものづくりに関わる地域おこし協力隊及び卒業生が手掛けた作品を一堂に展示し、活動やものづくりの可能性を感じさせる内容となっています。展示は十二月十三日（日）までとなっています。伝統を引き継ぎながら、現代的なものに変化させる視点が面白いというご感想をいただきました。お誘い合わせの上、ぜひご来館ください。

地域の担い手文化彩

十一月十四日（土）、西会津国際芸術村にて、福島県内の地域おこし協力隊やその卒業生が一堂に集結し、自身の活動や活動地域をPRしました。

当日はキーホルダー作り、薪割り体験などのワークショップや作品の展示などが行われました。参加者からは「同じ県内でも知らない産品や文化が多く、改めて地域について見直すことができ、楽しかった」と感想をいただきました。



イベント「新月伐採」

十二月十三日（日）、十時から十五時まで、会津三島町で特殊伐採を行う木こり（空師）として働く五十嵐馨さんをお招きして、新月伐採を行います。新月伐採とは、どういうものなのか、実際にお話を聞くことも体験することもできます。

世界最古の木造建築・法隆寺やヴァイオリンの名器「ストラディバリウス」にも、新月伐採の木材が使われていると言われています。

当日は、お昼ご飯も振る舞われます。参加費は四千元。お申し込みはフェイスブックイベントページまたは芸術村までお問い合わせください。

YouTube更新しています

動画第六弾は「中秋の名月」



ご紹介した動画はこちら
から視聴可能です。↓



【YouTube】

西会津国際芸術村では四月より、動画の配信をスタートしました。第六弾は「中秋の名月」お月見団子を添えて」。今回は季節の野菜を練り込んだ三種のお月見団子をつくりました。西会津の澄んだ空に浮かび上がる美しい月と、静かな町であるからこそ聞こえてくる虫たちの声が印象的な映像になっています。ぜひご覧ください。

NEXT

「栗拾いから
はじめる栗ご飯づくり」



スタッフおすすめ 今月の本



この本は、
「じぶんカフェ」にて
お読みいただけます。

「世界を彩る色と文化 -めくって旅する新しいデザインの本-」

芸術村スタッフのおすすめの本をご紹介します。今月は池田が担当します。憧れの場所や自分が人生で一度は行ってみたい場所を、色を通してイメージできる配色をテーマにした本です。世界各国の色と文化が簡単な説明と共に紹介されていて、想像が広がる一冊になっています。トーンの違いによる配色の仕方の参考にしています。オススメは民族衣装の配色をベースにしているテーマです！

星 善之

ほし よしゆき

俳優。



芸術村の 人々

12月5日（土）に尾野本講堂で行われる演劇「高瀬舟」を手がけ、自ら出演される星さんをご紹介します。俳優仲間やスタッフにも愛されるムードメーカー。現場はよく冗談が飛び交う楽しい雰囲気に包まれていました。

インスタ日誌

#写真撮影の舞台裏



#フリーペーパー
#高校生

高校生の赤羽秀斗さんが自らクラウドファンディングで資金を集め、取材、デザインに至るまで手がけたフリーペーパーを制作！芸術村についても記載されています！ぜひお手にとってみてください！

マワリテメクハ

季節の小話と二句

十二月七日 大雪（たいせつ）
本格的に冬が到来するころ。山々は雪に覆われ、平野にも雪が降り積もります。新しい年の準備をはじめ「正月事始め」もこの時期から行われます。

十二月二十一日 冬至（とうじ）
一年でもっとも昼が短く、夜が長いころ。寒さを乗りきるために、栄養価の高いかぼちゃを食べ、柚子湯に浸かり無病息災を願います。

今月の一句

「積もったよ」
寒さと期待で
目が覚める

SNS 更新中！
チェックしてみてね！



【お問い合わせ】西会津国際芸術村
tel&fax 0241-47-3200
mail niav.public@gmail.com
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道 5752

【HP】



【instagram】 【Facebook】 【YouTube】 【Twitter】

